



豊能町

令和4年度 町政について

豊能町長 塩川 恒 敏



豊能町の次世代に繋ぐまちづくり

ご報告内容

- 1) 将来ビジョン 「総合まちづくり計画」の策定
- 2) 地域とともにある学校づくり
小中一貫教育＝義務教育学校開校に向けた取り組み
- 3) 時代のニーズのあった“公共施設再編”について
- 4) 新たな交通サービスに向けて <社会実験>
- 5) 光風台6丁目 緑地災害復旧について
- 6) 広域連携＋官学連携 ＋ 公民連携 の取り組みについて
- 7) 住民の生活の質(QoL)の向上 スマートシティについて

● ご意見拝聴・意見交換



豊能町

ワクチン接種について

- 2回目接種済 65歳以上 **96.0%** 65歳未満 **80.7%**
5歳以上全体 **88.2%**
- 3回目接種済 65歳以上 **91.0%** 65歳未満 **57.8%**
12歳以上全体 **74.6%**

豊能町 新型コロナウイルス
ワクチン接種会場

6月15日現在





豊能町

ワクチン接種について

● 4回目のワクチン接種について

3回目ワクチン接種から 5か月が経過した

- 60歳以上の方
→ **接種券 随時送付**
- 18歳以上で基礎疾患を有する方
- その他重症化リスクが高いと医師が認める方
→ **申請を受付し、随時送付**

豊能町 新型コロナウイルス
ワクチン接種会場





豊能町

ワクチン接種について

● 4回目接種の開始

- ・ 集団接種 7月10日(日) ~
- ・ 個別接種 7月11日(月) ~

豊能町 新型コロナウイルス
ワクチン接種会場





豊能町

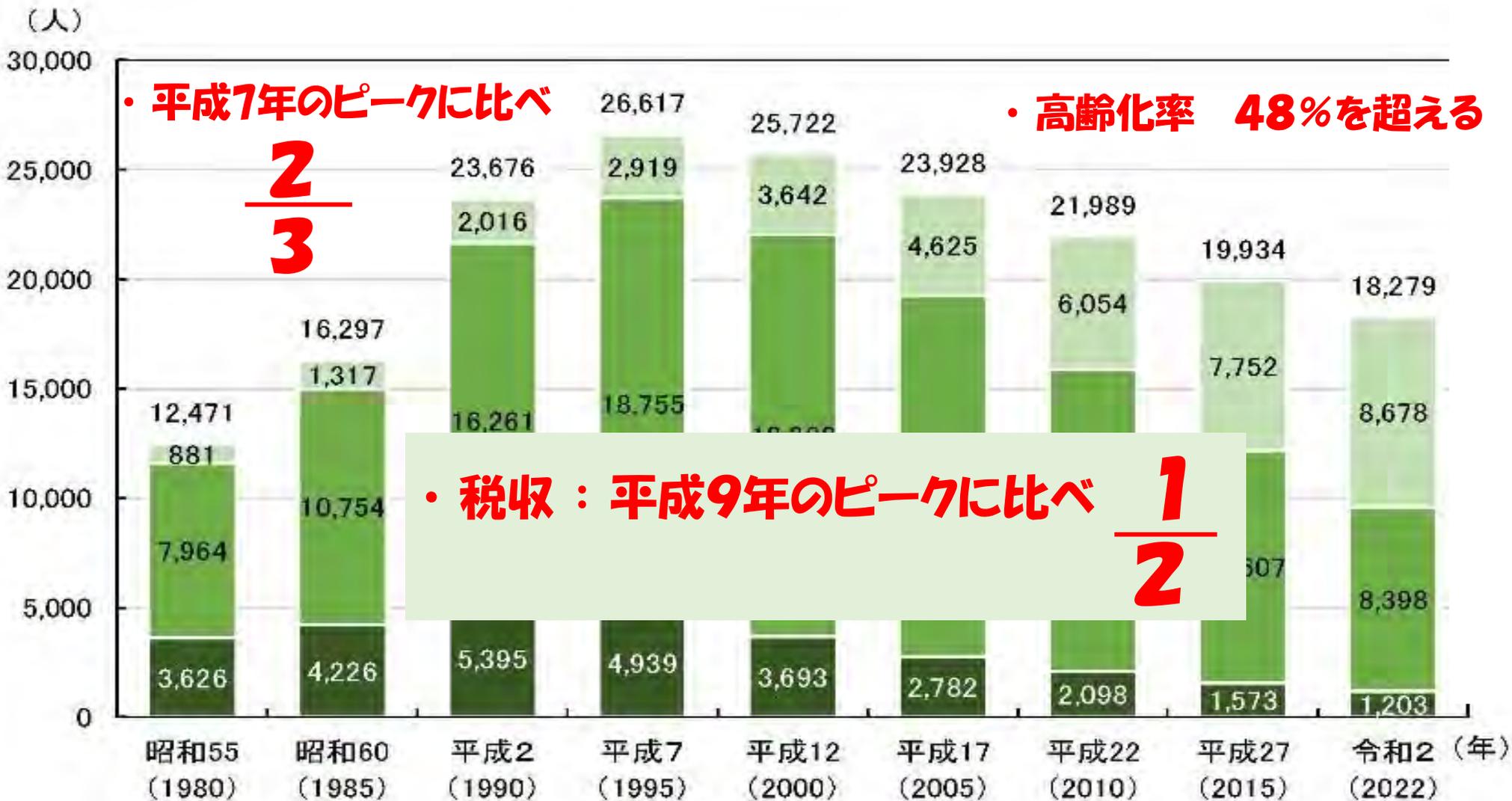
多くの **社会課題・地域課題** を解決

豊能町の次世代に繋ぐまちづくり

持続可能な **魅力あるまちづくり**を進めます

現状報告 総人口と税収

日本全体の抱える課題 → 人口減少 / 少子高齢化



豊能町の魅力と地理的課題



東地区 里山の顔と
西地区 都会の顔があり



緑色の住宅地以外は
「市街化調整区域」



これまでの取り組み

1) 将来ビジョン

最上位「総合まちづくり計画」の策定



豊能町総合まちづくり計画

令和4(2022)年度 ▶ 令和13(2031)年度

豊能町

令和4年
(2022)

令和13年
(2031)

10年間

将来のまちづくりの方向



豊能町総合まちづくり計画

令和4（2022）年度 ▶ 令和13（2031）年度
豊能町

1. まちの将来像

自然に抱かれた多様性・創造性で
未来が輝くまち とよの



【西部地域（ニュータウン）】

- ・緑のあるスマートシティ
- ・都市的コミュニティ



【東部地域（農村）】

- ・自然が多く農林業とのつながり
- ・農村的コミュニティ



NEW 豊能町

自然に抱かれた多様性・
創造性で未来が輝くまち
とよの

過疎地域指定って何？

令和4年4月1日付
過疎地域指定
能勢町、豊能町

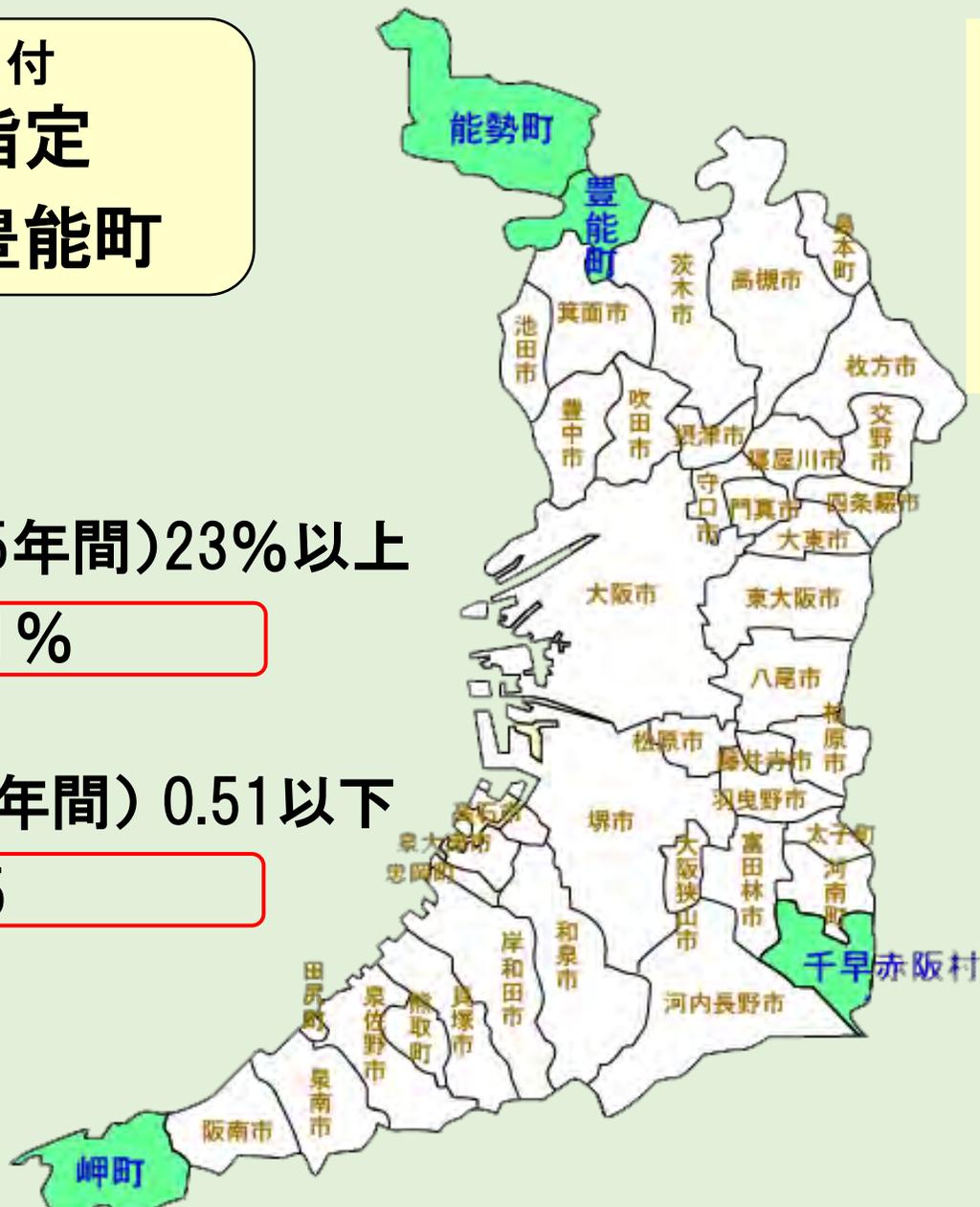
要件

① 人口減少率
H7-R2(25年間)23%以上

▲31%

② 財政力指数
H30-R2(3年間) 0.51以下

0.45



令和3年
過疎地域指定
岬町、千早赤坂村

過疎地域指定って何？

【過疎関係市町村数】

全国 1,718市町村（東京23区除く）

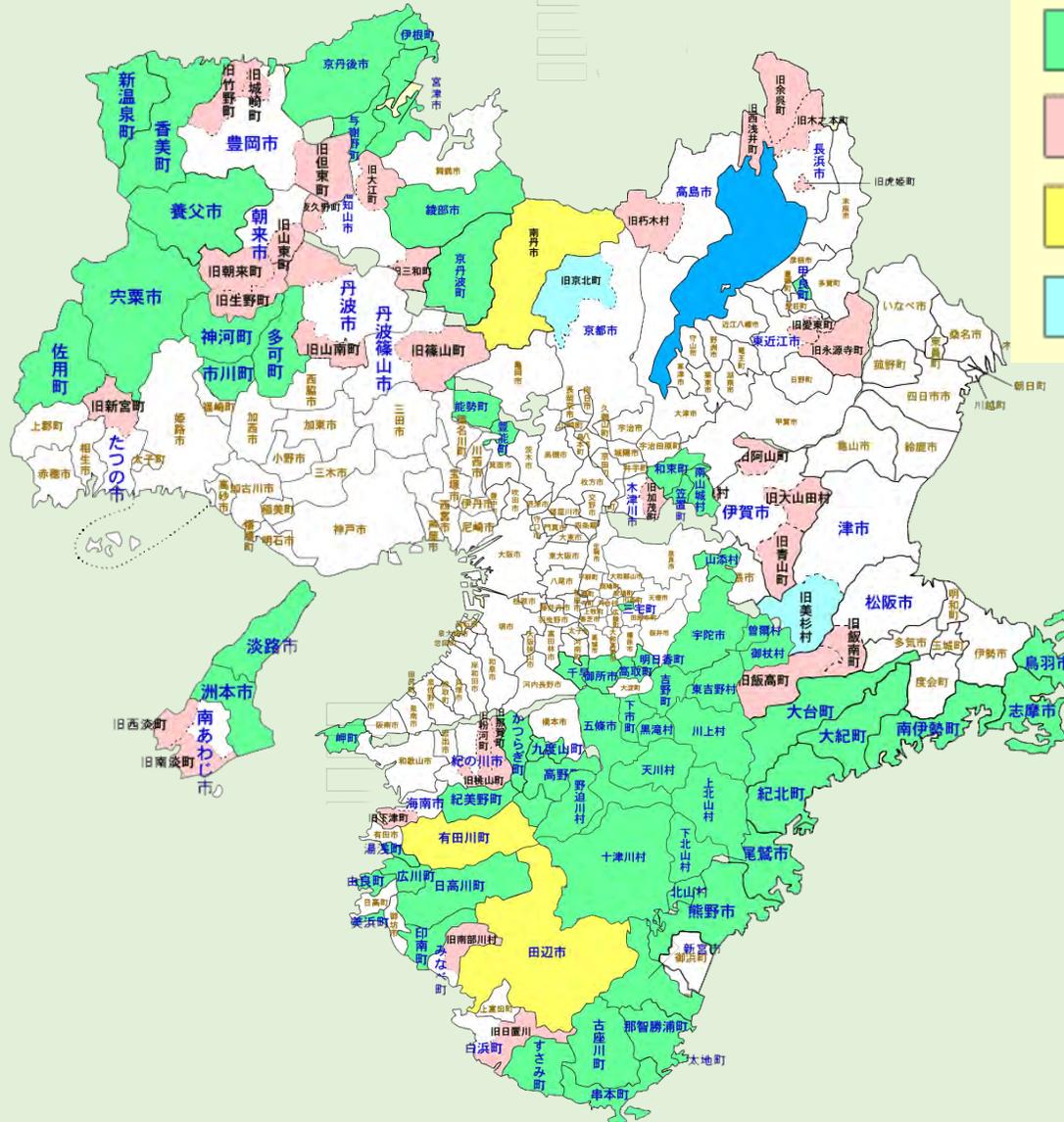
		全部過疎	みなし過疎	一部過疎	合計
市町村数 (全国市町村数 に対する比率)	現 行	650 (37.8)	21 (1.2)	149 (8.7)	820 (47.7)
	追加後	713 (41.5)	14 (0.8)	158 (9.2)	885 (51.5)

全国の市町村の半数以上が、過疎指定を受けています。

マイナスイメージの払しょくを図り、魅力ある豊能町へ

過疎地域指定って何？

<近畿圏>



- 全部過疎
- 一部過疎地域
- みなし過疎市町村
- 特定市町村

過疎地域指定を受けるメリット

● 今後について

「豊能町 過疎地域 持続的発展計画」の策定

「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」による財政支援

<主なもの>

1) 過疎対策事業債の活用

施設整備(ハード)や、地域活性化等の事業(ソフト)の財源に充てる
地方債 (充当率 100%、元利償還金の70%が普通交付税措置)

2) 国庫補助率のかさ上げ

統合小中学校に対する補助率のかさ上げ (50% → 55%)

豊能町の次世代に繋ぐまちづくり

ご報告内容

1) 将来ビジョン 「**総合まちづくり計画**」の策定

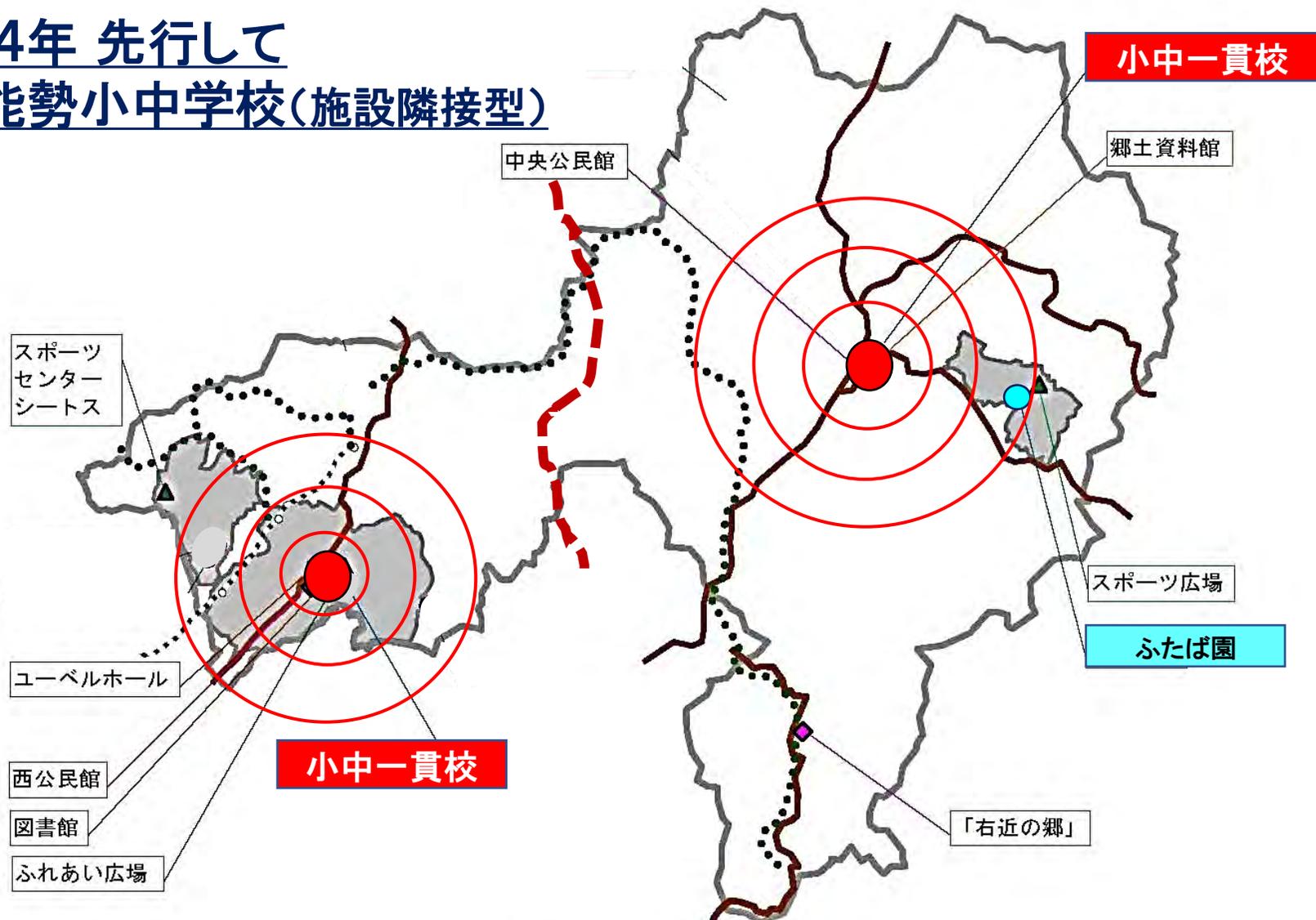
2) 地域とともにある学校づくり

小中一貫教育＝義務教育学校に向けた取り組み

地域とともにある学校づくり

東西 それぞれに小中一貫校＝義務教育学校(令和8年開校)

**令和4年 先行して
東能勢小中学校(施設隣接型)**



地域とともにある学校づくり

学校運営協議会

第1回 学校運営協議会 開催

はじめに、森田教育長より委員の皆様への委嘱状の交付を行った後、会長・副会長を選出し、続いて今年度の各学校園所の経営方針について校長先生と所園長先生にご説明いただきました。その後、東地区は学校運営協議会の「スローガン（合言葉）」についてのミニ熟議、西地区は「めざす子どもの姿」について熟議を行いました。東・西地区共に、委員の皆様による活発な意見交換と熟議が行われました。

今年度は、主に令和8年度の義務教育学校開校に向けた協議・検討を行っていくこととなりますが、地域・保護者の皆様がそれぞれの立場から意見と知恵を出し合い、地域とともにあるよりよい学校づくりをめざしていきます。



← 東能勢小中学校協議会の様子
(4月21日 東能勢中学校にて開催)
「みんなが、わくわくする会になった
らいいです。(委員の感想)」

吉川中学校区協議会の様子 →
(4月26日 西公民館にて開催)
「会に初めて参加しましたが、楽し
かったです。(委員の感想)」



地域 学校 家庭

地域とともにある学校づくり

学校運営協議会

第1回 学校運営協議会 開催

はじめに、森田教育長より委員の皆様への委嘱状の交付を行った後、会長・副会長を選出し、続いて今年度の各学校園所の経営方針について校長先生と所園長先生にご説明いただきました。その後、東地区は学校運営協議会の「スローガン（合言葉）」についてのミニ熟議、西地区は「めざす子どもの姿」について熟議を行いました。東・西地区共に、委員の皆様による活発な意見交換と熟議が行われました。

今年度は、主に令和8年度の義務教育学校開校に向けた協議・検討を行ってまいります。地域・保護者の皆様がそれぞれの立場から意見と知恵を出し合い、地域とともにあるよりよい学校づくりをめざしていきます。



← 東能勢小中学校協議会の様子
(4月21日 東能勢中学校にて開催)
「みんなが、わくわくする会になった
らいいです。(委員の感想)」

吉川中学校区協議会の様子 →
(4月26日 西公民館にて開催)
「会に初めて参加しましたが、楽し
かったです。(委員の感想)」



地域 学校 家庭

「義務教育学校」開校に向け、始動！

令和8年4月、東・西地区に義務教育学校を開校することをめざして、「標準服等検討部会」と「総務部会」を設置し、協議を開始しました。各部会の会議の様子についてお伝えします。



第1回 標準服等検討部会（東・西地区合同開催）

「標準服等検討部会」は、「制服・体操服・ジャージ・上靴・体育館シューズ・カバン等」に関する協議を行います。委員は、保護者（各学校園所の代表）、地域の方、教職員で構成されています。

【日時】令和4年5月9日（月）15時30分～17時

【場所】豊能町役場 第1・2会議室

【内容】《説明》スケジュールの確認、部会長の選出
近隣校の状況について

《意見交換》「制服」導入の利点と課題について

《協議》町内における基本方針（制服着用の有無・制服を着用する場合の着用学年等）の統一について

※「制服」導入の有無等については、アンケートを実施し、結果を踏まえて協議を進めていきます。



第1回 総務部会（東・西地区合同開催）

「総務部会」は、「校名・校章・校旗・校歌・記念式典」に関する協議を行います。委員は、小・中学校の保護者、地域の方で構成されています。

【日時】令和4年5月10日（火）19時～21時

【場所】豊能町立中央公民館 大会議室

【内容】《説明》スケジュールの確認、部会長の選出

《協議》「校名」の選定方法について

- ・公募とするか、部会で考えるか。
- ・公募の場合の募集地域、募集対象年齢など



豊能町の次世代に繋ぐまちづくり

ご報告内容

- 1) 将来ビジョン 「**総合まちづくり計画**」の策定
- 2) 地域とともにある学校づくり
小中一貫教育＝義務教育学校開校に向けた取り組み
-  3) 時代のニーズのあった“**公共施設再編**”について

公共施設再編について

3) 人口規模にあった持続可能な公共施設の見直し - 時代のニーズに合わせたあり方検討 -

■ 豊能町の公共施設位置図



これまでの取り組み

3) 人口規模にあった持続可能な公共施設の見直し ＜公共施設再編検討委員会 中間報告＞

豊能町公共施設再編に関する
中間報告書

令和4年1月
豊能町公共施設再編検討委員会

本報告は、公共施設再編の今後の基本的な考え方を取りまとめたものであります。今後、各個別の施設の在り方について協議していくこととなります。

町の将来を見据え、真に必要な施設については整備・更新する一方で、全体の保有量を抑制する観点に立ち、施設の複合化・転用等を行うなど、施設の状況を見ながら、住民にとって一番必要な施設は何か。優先順位を付けていく事も必要です。

公共施設再編検討委員会 中間報告書 概要

1) 公共施設等管理に対する考え方

- ア) 人口減少や財政規模に応じた施設規模の適正化を図る
- イ) 統廃合や複合化を視野に入れた施設の有効化を図る
- ウ) 計画的な保全による長寿命化を図る
- エ) 持続可能なまちづくりに向けた施設の整備を図る

2) 必要な施設の洗い出し

3) 公共施設の維持管理 及び 運営の考え方

- ① 財政運営上から、施設維持・管理の方針検討
- ② 委託、移管、指定管理の検討
- ③ 町の体制
- ④ 公民連携の視点
- ⑤ 利用者負担の適正化
- ⑥ 公平な利用
- ⑦ 町民参加促進

公共施設再編検討委員会 中間報告書 概要

4) 公共施設の施設更新・再編の考え方

① 再編の手法 ・ 集約化 ・ 統合 ・ 多目的利用 ・ 転用

② 施設の整備(配置)の考え方

- ・ 機能集約、総量規制
- ・ 設置目的との整合、他都市での事例(複合化等)

③ 小学校の跡地活用

公共施設等の在り方検討

町民の皆様と一緒に創る
ワークショップの開催



時代のニーズに合わせた
より良い公共施設・公共空間



公共施設等の在り方検討

持続可能なまちを目指して

～公共施設のこれからを考える～

Vol.1



1. 豊能町の公共施設(建物)の状況について

これまで本町では、高度経済成長とこれに伴う人口増加を背景とした行政需要の高まりにより、多くの公共施設増設に取組んできました。その結果、住民の利便性が向上した一方で、今後、これらの高度成長期からバブル期にかけて建設した建物の多くが数十年の間に経年劣化による老朽化が急速に進むことになり、建物に係る修繕に関する費用が増大し大きな財政負担となります。

さらに少子高齢化の進行による人口構造の変化を現状のまま維持していくことが極めて困難にな

このまま放置しておくこと・・・

〈建物が危険な状態に〉

公共施設を安全かつ適正に維持、保全していくために必要な修繕にお金がかかると、建物の老朽化に伴う危険な施設が増加し、施設の使用禁止や閉鎖が相次ぐ！

〈公共施設が老朽化〉

公共施設が老朽化すると、住民の安全や健康に悪影響を及ぼす恐れがあります。

住民ワークショップのお知らせ

- 内 容**…「これからの公共施設について一緒に考えよう」
- 日 時**…6月25日(土) 午前10時～正午
- 場 所**…西公民館(光臨台5-1-2)
- 参 加 費**…豊能町の居住者で豊能町職員以外の方30名程度
- 参 加 方 法**…メールまたはお電話にてお申込みください。

応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。ご了承ください。

☎739-3412 (まちづくり創造課)

mail : machisouzou@town.toyono.osaka.jp

定款等の改訂…5月20日(金)

例えば・・・



まちづくり創造課
☎739-3412

豊能町が進める施設再編は、単に施設を減らしコストダウンを図るのではなく「公共施設・公共空間のより良いかたち」を目指しています。

それぞれ異なるものですが、共通しているのは時代のニーズに応えるために「民間の力を借りて充実させる」などの意見がありました。

公共施設の再編は、将来を見据えて公共サービスを確保以上に住民の皆さんや民間事業者のアイデアや工夫、協力をいただきに委ねるチャンスと捉え、今できることをみましょう。

申込締切済

2. 今後の取り組みの方向性について

本町では、公共施設に関する関係者への意見を聞き、有識者を委ねた「豊能町公共施設再編検討委員会」を組織してまいります。

豊能町公共施設再編に関する中間報告書(令和4年1月とりまとめ)

人口減少や財政規模に応じた施設規模の適正化を図ります	機能的により統合や複合化を視野に入れた施設の効率的活用を図ります	利用者負担の適正化と多世代の住民が利用しやすい環境を整えます	公民連携の視点から持続可能なまちづくりに向けた施設の運営を図ります
----------------------------	----------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------

広報とよの 5月号

豊能町の次世代に繋ぐまちづくり

ご報告内容

- 1) 将来ビジョン 「**総合まちづくり計画**」の策定
- 2) 地域とともにある学校づくり
小中一貫教育＝義務教育学校開校に向けた取り組み
- 3) 時代のニーズのあった“**公共施設再編**”について
- ➔ 4) 新たな**交通サービス**に向けて <**社会実験**>

新たな交通サービスで安心して暮らせるまちへ

“交通がまちの未来を変える”

現状

- 少子高齢化の進行
- 地域コミュニティの希薄化
- 日常の買い物や通院など、自家用車への依存度が高い

課題

- ◆ 少子高齢化に対応した暮らしやすさを実現する交通網の整備
- ◆ 交通弱者の移動手段の確保
- ◆ 共働きによる家族の送迎の負担軽減
- ◆ 地域コミュニティの場への参加促進
- ◆ 交通と商業施設の連携

社会実験

【フェーズ1】～7/1より運行開始～

- **光風台駅 ⇄ 千里中央 直通便の運行**で、交通まちづくり
- **デマンドタクシーの路線拡大**
(希望ヶ丘乗入れ、余野⇄支所前の運行など)

新たな交通サービスで安心して暮らせるまちへ

“交通がまちの未来を変える”

交通社会実験も実施します

～新たな交通サービスで安心して暮らせるまちへ～

乗り継ぎなしで
千里中央
へ直通



阪急バス 豊能西線

光風台駅↔千里中央
直通便誕生!

令和4年7月1日(金)
運行開始!



一日6便運行
(往復12便)
千里中央まで
約40分

交通社会実験とは

本格運行への移行を判断
するため、最大2年間の
実験運行を実施し、収支
率等が、一定の基準を上
回ると本格運行へ移行し
ます。



時刻表は、広報とよの 7月号に同配します

【平日】光風台駅→千里中央

光風台駅	6:40	8:10	10:51	13:51	16:41	18:11
光風台庭球場	6:41	8:11	10:52	13:52	16:42	18:12
光風台六丁目三号公園	6:42	8:12	10:53	13:53	16:43	18:13
光風台六丁目二号公園	6:43	8:13	10:54	13:54	16:44	18:14
支所前	6:46	8:16	10:57	13:57	16:47	18:17
東とぎわ台二丁目	6:47	8:17	10:58	13:58	16:48	18:18
東とぎわ台五丁目	6:49	8:19	11:00	14:00	16:50	18:20
小学校前	6:50	8:20	11:01	14:01	16:51	18:21
東とぎわ台九丁目	6:51	8:21	11:02	14:02	16:52	18:22
千里中央	7:16	8:48	11:29	14:29	17:19	18:49

【平日】千里中央→光風台駅

千里中央	7:34	9:14	12:05	15:05	17:45	19:09
東とぎわ台七丁目	8:02	9:42	12:33	15:33	18:13	19:37
支所前	8:05	9:45	12:36	15:36	18:16	19:40
東とぎわ台二丁目	8:06	9:46	12:37	15:37	18:17	19:41
東とぎわ台五丁目	8:08	9:48	12:39	15:39	18:19	19:43
小学校前	8:09	9:49	12:40	15:40	18:20	19:44
東とぎわ台九丁目	8:10	9:50	12:41	15:41	18:21	19:45
東とぎわ台七丁目	8:11	9:51	12:42	15:42	18:22	19:46
光風台六丁目二号公園	8:13	9:53	12:44	15:44	18:24	19:48
光風台六丁目三号公園	8:14	9:54	12:45	15:45	18:25	19:49
光風台庭球場	8:16	9:56	12:47	15:47	18:27	19:51
光風台駅	8:19	9:59	12:50	15:50	18:30	19:54

【土休日】光風台駅→千里中央

光風台駅	6:40	8:10	10:52	13:52	16:42	18:12
光風台庭球場	6:41	8:11	10:53	13:53	16:43	18:13
光風台六丁目三号公園	6:42	8:12	10:54	13:54	16:44	18:14
光風台六丁目二号公園	6:43	8:13	10:55	13:55	16:45	18:15
支所前	6:46	8:16	10:58	13:58	16:48	18:18
東とぎわ台二丁目	6:47	8:17	10:59	13:59	16:49	18:19
東とぎわ台五丁目	6:49	8:19	11:01	14:01	16:51	18:21
小学校前	6:50	8:20	11:02	14:02	16:52	18:22
東とぎわ台九丁目	6:51	8:21	11:03	14:03	16:53	18:23
千里中央	7:16	8:48	11:30	14:30	17:20	18:50

【土休日】千里中央→光風台駅

千里中央	7:26	9:05	12:05	15:05	17:45	19:05
東とぎわ台七丁目	7:54	9:33	12:33	15:33	18:13	19:33
支所前	7:57	9:36	12:36	15:36	18:16	19:36
東とぎわ台二丁目	7:58	9:37	12:37	15:37	18:17	19:37
東とぎわ台五丁目	8:00	9:39	12:39	15:39	18:19	19:39
小学校前	8:01	9:40	12:40	15:40	18:20	19:40
東とぎわ台九丁目	8:02	9:41	12:41	15:41	18:21	19:41
東とぎわ台七丁目	8:03	9:42	12:42	15:42	18:22	19:42
光風台六丁目二号公園	8:05	9:44	12:44	15:44	18:24	19:44
光風台六丁目三号公園	8:06	9:45	12:45	15:45	18:25	19:45
光風台庭球場	8:08	9:47	12:47	15:47	18:27	19:47
光風台駅	8:11	9:50	12:50	15:50	18:30	19:50

普通運賃 千里中央まで 640円(大人)

- 小人(小学生以上中学生未満)は大人運賃の半額、保護者同伴の小学生未満は2人まで無料です。
- 身体障害者、知的障害者、精神障害者の方は手帳等の提示により半額となります。

新たな交通サービスで安心して暮らせるまちへ

“交通がまちの未来を変える”

もっと便利に住民に寄り添う交通へ！

7月1日(金)から
デマンドタクシーが変わります

※デマンドタクシーの乗車には、事前予約が必要です。



変更点①

●東地区デマンドタクシー(牧・寺田・切畑線)
一方循環経路とし、**希望ヶ丘2・3・4丁目**へ乗り入れます。
運賃 **200円** 運行回数 **11回**

変更点②

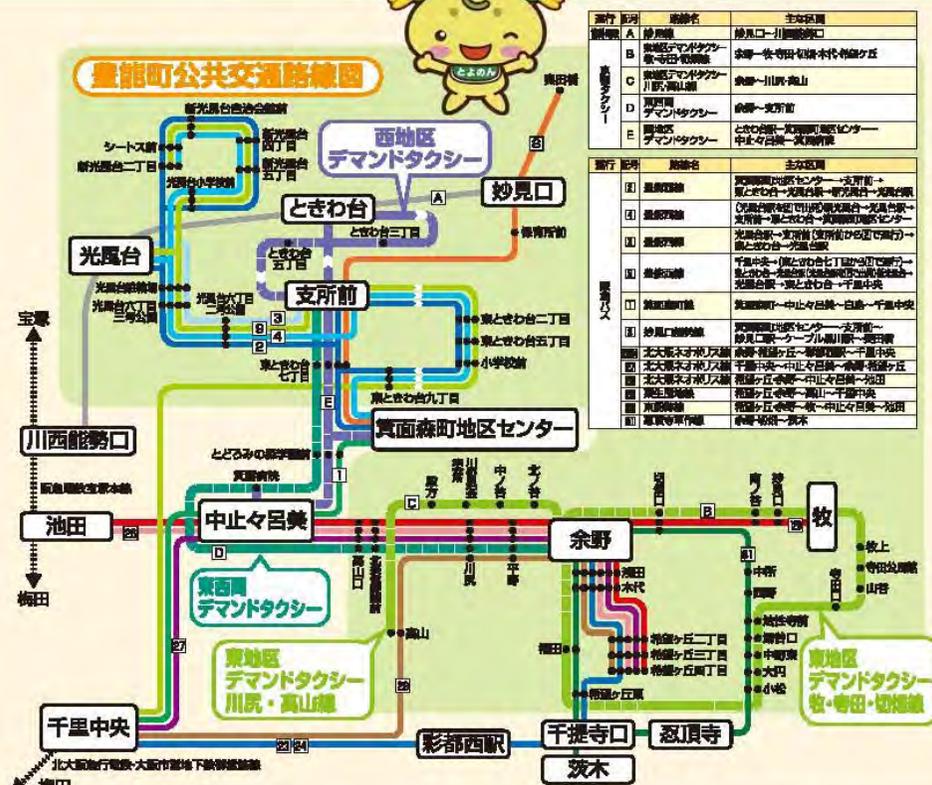
●東西間デマンドタクシー(路線新設)
余野～支所前間を運行し、東西移動をスムーズにします。
運賃 **400円** 運行回数 **9往復**

変更点③

●西地区デマンドタクシー(リレー便廃止に伴う代替運行)
現在の**リレー便**がデマンドタクシーに変わります。
運賃 **220円** 運行回数 **8往復**
(ときわ台駅～真面病院の場合)

もっと便利に町民に寄り添う交通へ

豊能町の公共交通 ご利用ガイド



ダイヤ、お忘れ物など各公共交通機関のお問い合わせ先
 総務課 (平野駅): ☎072-793-0270
 企画バス (豊能営業所): ☎072-739-2002
 京都タクシー (ときわ台営業所): ☎072-738-0408

新たな交通サービスで安心して暮らせるまちへ

“交通がまちの未来を変える”

現状

- 少子高齢化の進行
- 地域コミュニティの希薄化
- 日常の買い物や通院など、自家用車への依存度が高い

課題

- ◆ 少子高齢化に対応した暮らしやすさを実現する交通網の整備
- ◆ 交通弱者の移動手段の確保
- ◆ 共働きによる家族の送迎の負担軽減
- ◆ 地域コミュニティの場への参加促進
- ◆ 交通と商業施設の連携

社会実験

【フェーズ1】～7/1より運行開始～

- **光風台駅 ⇄ 千里中央 直通便の運行**で、交通まちづくり
- **デマンドタクシーの路線拡大**
(希望ヶ丘乗入れ、余野⇄支所前の運行など)

【フェーズ2】

- 効率的な運行ネットワークに向け、**AIオンデマンド交通の実証実験を実施し、**
ハブ&スポーク型の交通体系への転換を検討する【令和4年度中】

豊能町の次世代に繋ぐまちづくり

ご報告内容

- 1) 将来ビジョン 「**総合まちづくり計画**」の策定
- 2) 地域とともにある学校づくり
小中一貫教育＝義務教育学校開校に向けた取り組み
- 3) 時代のニーズのあった“**公共施設再編**”について
- 4) 新たな**交通サービス**に向けて <**社会実験**>
- ➡ 5) 光風台6丁目 **緑地災害復旧**について

光風台6丁目 緑地災害について



令和2年7月豪雨の影響により
〈光風台6丁目 緑地災害〉



光風台6丁目 緑地災害復旧工事について

⇒ コンクリートブロック積擁壁 設置完了
(令和4年5月末)



【残工事】

- ・法面工(モルタル吹付工他)
- ・道路排水工
- ・道路舗装工



令和4年9月末 完成予定

豊能町の次世代に繋ぐまちづくり

ご報告内容

- 1) 将来ビジョン 「総合まちづくり計画」の策定
- 2) 地域とともにある学校づくり
小中一貫教育＝義務教育学校開校に向けた取り組み
- 3) 時代のニーズのあった“公共施設再編”について
- 4) 新たな交通サービスに向けて <社会実験>
- 5) 光風台6丁目 緑地災害復旧について
- 6) 広域連携＋官学連携＋公民連携 の取り組みについて

自治体との**広域**連携

京都府亀岡市と「災害時 相互応援に関する協定」の締結



令和4年6月23日

応援の種類

- ① 食料、飲料水 及び 生活必需品
並びに 供給に必要な資機材
- ② 被災者の救出、医療、防疫、
施設の復旧等に必要な資機材
及び物資の提供
- ③ 救援、救助活動に必要な車両等の提供
- ④ 救助 及び 応急復旧に必要な職員の派遣
- ⑤ 被災者を一時収容するための施設の提供
- ⑥ 他、要請があった事項



官学連携

公園セミナーとワークショップ



**武庫川女子大学協定
公園の利活用・にぎわいづくり
令和4年度も継続**



官学連携

豊能町様との共同契約締結



2022年4月6日 豊能町、大阪大学 共同研究契約締結
豊能町内における実証試験用擁壁を用いた取組みの開始



塩川町長

関谷



実証試験場・豊能町におけるデバイス実証を開始

官学連携

研究開発課題 1 地盤センシングシステムの実現



Co-Creative
Incubation
Center



官学連携

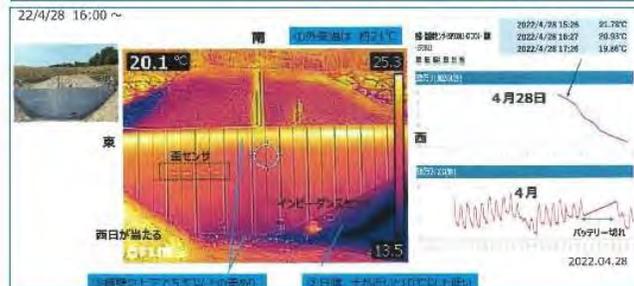
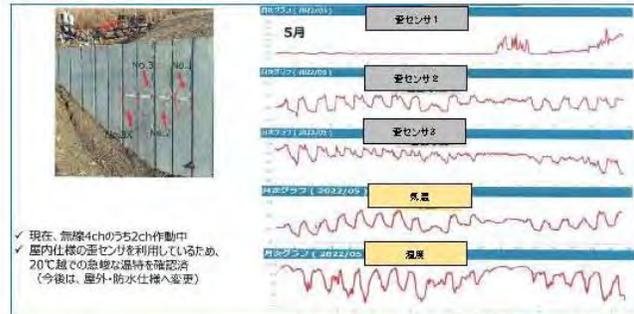
未来型知的インフラモデル発信拠点 自然災害リスク制御



実証試験場・豊能町におけるデバイス実証を開始

【現場】：木代地区 戸知山(旧柳井組 所有地)

● 実験データ



- ソーラーパネル設置：2022.3.17～
- センサ設置（歪、温湿度など）：2022.4.5～



今後の予定：豪雨事象を想定した実証実験



雨水の導入

- ・ 清水建設㈱が設計施工(予定)

センサ配置 - 追加配置の検討

- ・ 斜面：
土壌水分計・傾斜計
- ・ 擁壁：
変形・インピーダンス



公民連携

未来へのまち活 ～来る人・住む人～

豊能町 × 池田泉州銀行



- ・ 転入促進
ローン
終活相談会 他

木の温もりある
おもちゃがいっぱい



お部屋の中に
お山があるよ



リビングラボ 未就学 子育て広場 “だんでらいおん”



豊能町の次世代に繋ぐまちづくり

ご報告内容

- 1) 将来ビジョン 「**総合まちづくり計画**」の策定
- 2) 地域とともにある学校づくり
小中一貫教育＝義務教育学校開校に向けた取り組み
- 3) 時代のニーズのあった“**公共施設再編**”について
- 4) 新たな**交通サービス**に向けて <**社会実験**>
- 5) 光風台6丁目 緑地**災害復旧**について
- 6) **官学連携** + **公民連携** の取り組みについて
- 7) 住民の生活の質(QoL)の向上 **スマートシティ**について

スマートシティでの変革



豊能町スマートシティプロジェクト

R2年 8月設立



R2年 9月

市町村の課題見える化フォーラム

自治体
プロジェクト

豊能町をフィールドとした
本格的な社会実装スタート

大阪スマートシティパートナーズフォーラム スーパーアドバイザープロジェクト
豊能町スマートシティプロジェクト
TOYONO SMART CITY PROJECT

大阪府スマートシティ戦略 スーパーアドバイザープロジェクト



11月3日 キックオフ

Supported by 91

デジタル技術を活用し、

社会課題・地域課題を
見える化し、解決。

住民生活の質(QoL)の
向上を図る

OSAKA Smart City Partners Forum Project Presentation
大阪スマートシティパートナーズフォーラム
プロジェクト・プレゼンテーション 2021

2021.3.25 Thu.
13:00 START [close 17:00]

会場 リソナグループ大阪本社ビル地下講堂

本フォーラムは、市町村が見える地域・社会課題の解決に向け、昨年11月より6つの分野で16社のコーディネーターの皆さまが市町村の皆さんとともに議論しながら、プロジェクトの検討を進めてきました。

このたび、各プロジェクトのこれまでの取組や今後の方向性について、以下のとおり発表会を開催し



PROGRAM

- はじめに 13:00-13:10
ごあいさつ(大阪府のスマートシティ推進局長) 坪田 知也
- イントロダクション 13:10-13:20
「豊能町が期待するOSPFプロジェクト」(豊能町長 徳川 慎輔 氏)
- コーディネーター企業等によるプレゼンテーション/質疑応答 13:30-17:00
 - 子育てしやすいまちづくり ㈱エ川 研康 (スマートヘルスシティ/スマートヘルス/ハイパーシティ)
 - インバウンド・観光の再生 ㈱凸版印刷株式会社/藤井寺市 日本電産株式会社/後佐野市 大阪ものづくり2.0
 - スマートヘルスシティ ㈱アロイマグループ ㈱15株式会社
 - 安全・安心なまちづくり ㈱パナソニックシステムソリューションズジャパン ㈱日立
 - 移動がスムーズなまちづくり ㈱アセンシア株式会社
 - 高齢者にやさしいまちづくり ㈱NECシステム株式会社/日本マイクロソフト株式会社
 - 高層ビルにやさしいまちづくり ㈱株式会社日立製作所
 - ③三井住友海上火災保険株式会社
 - ④東和薬品株式会社

OSAKA Smart City Partners Forum PROJECT
大阪スマートシティパートナーズフォーラム プロジェクト

成果発表会
2021.10.27 Wed.
13:00 START [close 17:00]

会場 リソナグループ大阪本社ビル地下講堂

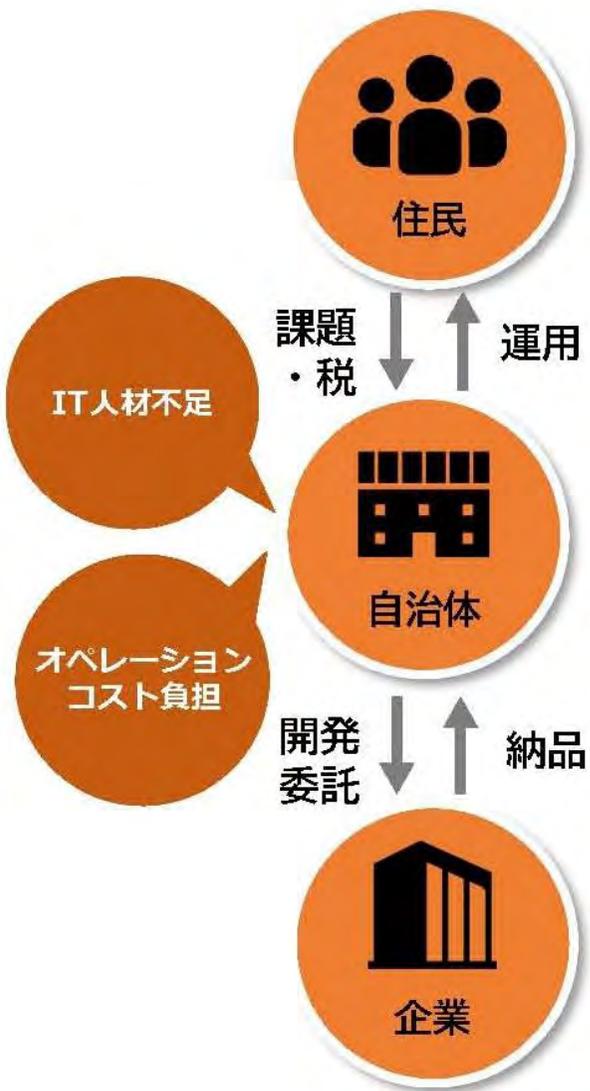
オンライン参加はこちら▶▶▶

accenture NEC 91 SoftBank
DNP TIS Deloitte トーマツ
東和薬品 TOPPAN NEC Microsoft
Panasonic HITACHI 三井住友海上
Inspire the Next

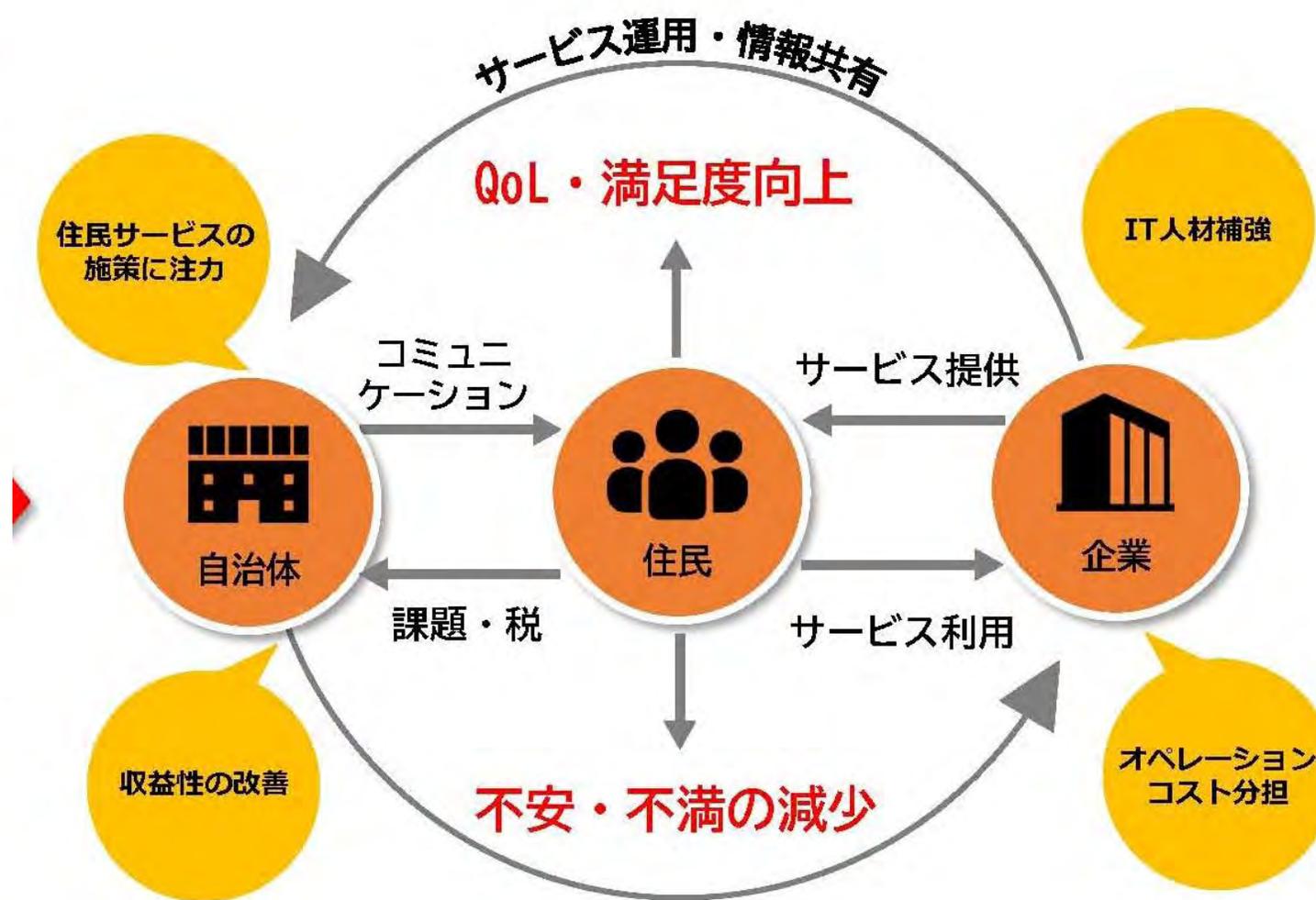
プロジェクトコーディネーター企業

スマートシティでの変革

現在



これから





OSPF プロジェクト取組み事例①



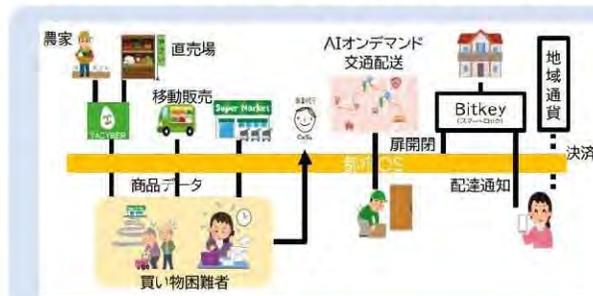
豊能町スマートシティプロジェクト



小さな町が、最先端のコンパクトスマートシティに！

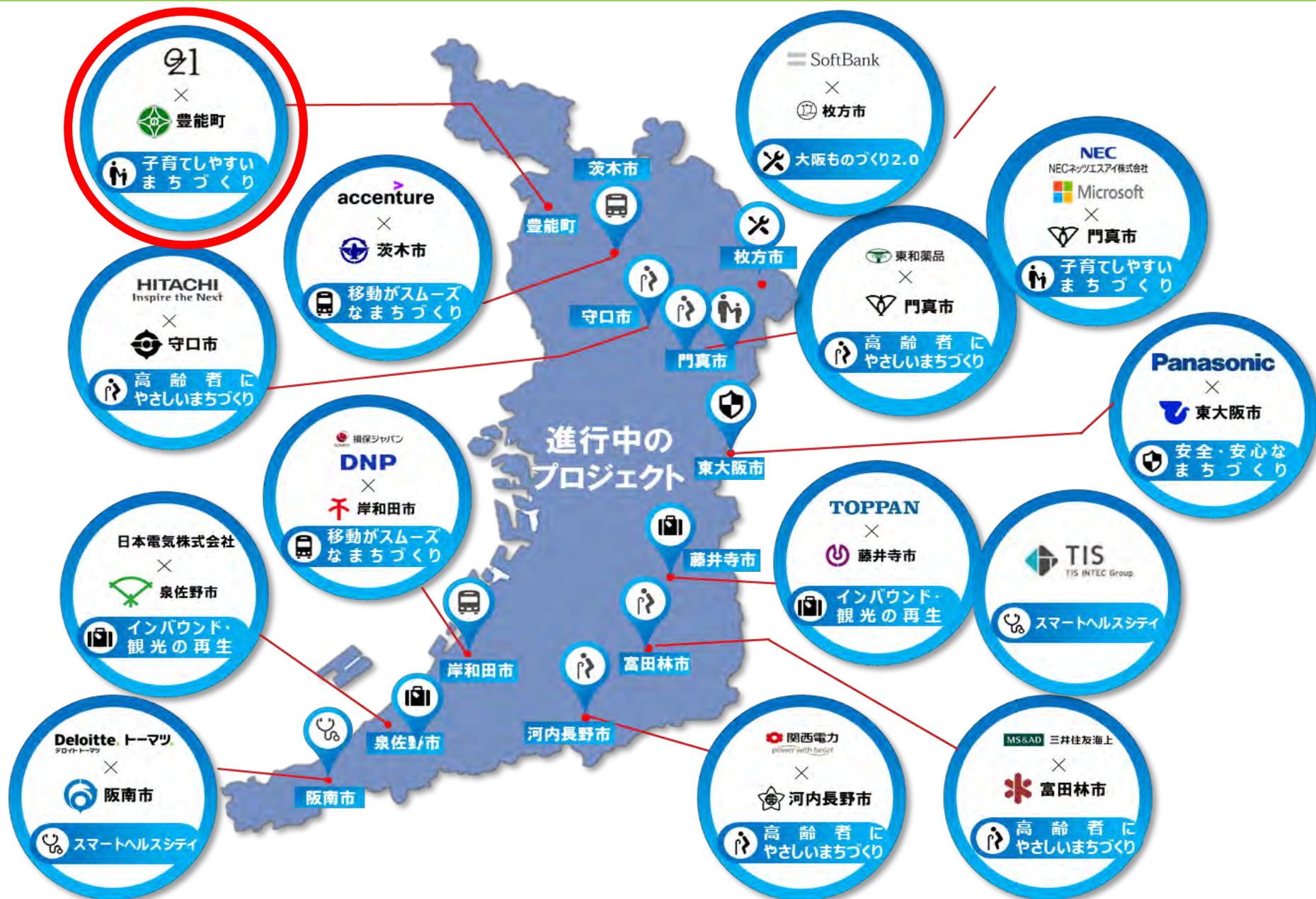
住民との距離が近い、町だからこそ実現できる住民の声を聞きながら育つスマートシティ。小規模自治体がスマートシティで取り組むうえで課題となる、「わからない」「人材がない」「予算がない」のないない問題に挑みます。

- ① CSPF（コンパクトスマートシティプラットフォーム）による基本パッケージの無償化
- ② サービス分科会による課題の対応パッケージの作成
- ③ 豊能町における自治体・住民ヒアリングによるフィールドの知見習得
- ④ 運用ガイドサンプルによる自治体の作業効率の向上（スマートシティリファレンスガイドベース）



スマートシティに必要な、データ連携基盤、ID管理、住民向けインターフェースを整備。豊能町版スマートシティアプリを通じて、高齢者/子育て支援、ヘルスケア、働き方（テレワーク、女性活躍）、環境、農業、MaaS、エネルギー、防犯・防災、電子決済、通信環境など多くのスマートシティサービスを提供し、地域活性化に向けた多様なサービスの実証実験を実施。

大阪府 スマートシティ



豊能町のスマートシティプロジェクト

自治体



サービスから選ぶ!



住民 とよのんコンシェルジュ



Before

サービス選ぶの簡単!



After



企業

住民向けサービスを考えましょう!



分科会でみんなで考える

- ・ サービス連携
- ・ データ分析
- ・ 新サービス開発

サービスは常に住民の声を聴き成長していきます! (完成形は無い)

豊能町のスマートシティプロジェクト

とよのんコンシェルジュ(データ連携型アプリ)



とよのんコンシェルジュ概要



説明
✓このアプリひとつで様々な機能やアプリに繋がる



ダウンロードはここから
スマホカメラでクリックしてね



スマートホンで、みなさんの生活を支援するサービスが始まります



高齢化の課題 スマートシティで解決 大阪府豊能町
地域のチカラ 街のイノベーション
豊能のチカラ 大塚 隆雄
2022/2/28 5:00 | 日447済新報 電子版



高齢者がスマートフォンを片手に、タクシーの配車や買い物サービスを自由自在に使う――。町民のおよそ2人に1人が高齢者の大阪府豊能町で、少子高齢化による社会課題をスマホアプリで解決する試みが始まろうとしている。人口減少が続く町の活気を、IT（伊技術）を活用した「スマートシティ」で取り戻す狙いだ。

豊能町が導入するのは独自のスマホアプリ「とよのんコンシェルジュ」。町民一人ひとりにメールアドレスやパスワードを設定して個別のアカウントを作成してアプリにログインすると、町内で活用できる様々なサービスがまとめて確認できる。2021年度中にアプリを開発する予定だ。



例えば「移動」というボタンをタップすれば、「タクシーを呼ぶ」「自転車を借りる」などの選択項目が現れ、タクシー配車やシェアサイクルなど自分に必要なサービスが簡単に利用できるようになる。「健康」の分野では、1日の歩数を確認できたり、高齢者が自身の体調管理をできるようになったりすることを想定している。

アプリの開発は、約40社で組織する協議会が担っている。交通や介護事業、子どもの見守りサービスなど様々な分野の企業が協議会のメンバーとなっており、提供するサービスを一つのアプリにまとめることで、町民が簡単に求めるサービスとつながることができる。

「とよのんコンシェルジュ」が想定するサービスの例

分野	内容
移動	タクシーの配車サービス 電動自転車の貸し出しサービス
健康	高齢者の日々の健康状態を管理
買い物	買い物代行や移動販売の案内 地域通貨のキャッシュレス決済
子育て	育児代行サービスの予約
教育	学校行事の予定確認

少子高齢化は全国各地で多くの自治体が抱える課題だ。20年の国勢調査によると、豊能町は65歳以上の比率が全人口の47.5%で、府内の市町村で最も高齢化率が高い。人口の流出も続いており、ピーク時には約2万7千人だった人口は約1万8千人まで減った。

協議会の川村将徳代表理事は「豊能町がモデル都市となり成功すれば、他の自治体でも真似できる」と意気込む。



出典：日本経済新聞2/28

アプリは日々進化し続けます

4月15日に大型アップデート完了

豊能町のスマートシティプロジェクト

とよのんコンシェルジュを中心に、自治体・企業・住人 みんなで育てる！

防災・避難訓練

みんなの声で変わる！
スマートシティプロジェクト 豊能町

とよのんコンシェルジュ概要



キャッシュレス

モビリティ

住みやすい街づくりのためのアプリだよ！

お知らせやサービスを一通り観てみるよ！

イベント管理や予定も入力＆チェック！

説明

✓このアプリひとつで様々な機能やアプリに繋がる

ダウンロードはここから
スマホカメラでクリックしてね

ヘルスケア

スマートホンで、みなさんの生活を支援するサービスが始まります

観光

お手紙しながらの旅で
困りごとを解決&
町の魅力を再発見しよう！

データ連携基盤

コネクタ型 最短2時間インストール

見守り

見守り	NEC NECネットエスアイ株式会社
ヘルスケア	MS&AD 三井住友海上
子育て	NEC NECネットエスアイ株式会社
買物支援	MS&AD 三井住友海上
デジタル教育	Q1
観光	Q1
地域経済	Q1
モビリティ	Q1 docomo
インフラ	関西電力 power with heart
デジタル行政	NEC NECネットエスアイ株式会社 Q1
防災	MS&AD 三井住友海上

豊能町の次世代に繋ぐまちづくり

● 意見交換・情報共有・ご提言

- 地域コミュニティ
- 賑わいづくり
- 防犯/防災
- 見守り
- 健康延伸
- その他